

目次

巻頭言 “History, Providence & Roger Williams”	大木 英夫	2
シンポジウム「戦後日本思想へのピューリタニズムの影響」		3
I 総合主題をめぐる問題提起	鵜沼 裕子 田中 浩	
II インタビュー「戦後日本とキリスト教」を語る	大木 英夫 古屋 安雄	
III コメント	和田 守 清水 正之	
生誕400年記念シンポジウム「ミルトンとピューリタニズム」		
(I) ミルトン神学の諸相	川崎 和基	24
(II) 自由の精神とプロテスタンティズム	清滝 仁志	28
(III) 離婚論と自由	佐野 弘子	32
論文		
「見せびらかし」の社交とその変遷 ——19世紀末ニューヨーク有閑階級にみる——	田中真夕美	36
Understanding Japan's defeat, finding the way forward: Orikuchi Shinobu and Kagawa Toyohiko	Bryan Byrd	46
研究動向		
イングランドにおけるジョン・ミルトン生誕400年記念の催し ——とくにオックスフォード大学ボドレイアン図書館における記念展示について	佐野 正子	59
書評		
石川敬史著『アメリカ連邦政府の思想的基盤 ——ジョン・アダムズの中央政府論』	千葉 眞	62
John Morrill, <i>Oliver Cromwell</i>	岩井 淳	65
Gary Dorrien, <i>The Making of American Liberal Theology: Imaging Progressive Religion, 1805-1900.</i>, <i>The Making of American Liberal Theology: Idealism, Realism, & Modernity, 1900-1950.</i>, <i>The Making of American Liberal Theology: Crisis, Irony, and Postmodernity, 1950-2005.</i>	高橋 義文	67
聖学院大学総合研究所「ピューリタニズム研究室」の紹介	松谷 好明	70
設立宣言	73	
学会規約	74	
役員一覧	75	
投稿規程	76	
編集後記		